

I. 令和3年度事業報告

(総括)

当事業団は、仙台都市圏の中核的な中小企業支援機関の一つとして、仙台市や東北域内外の支援機関と連携しつつ、地域経済発展のために、IT利活用の促進、多様な起業と事業継続、地域経済の発展を担う人材の確保・育成、高付加価値を生み出す商品づくり、域内外への販路拡大の支援等、中小企業や起業家等の様々なニーズに対応する多様な支援の展開に取り組んできた。

今年度は、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、中小企業の経営回復、事業存続、さらなる成長・拡大のための支援など、中小企業に寄り添う支援に特に力を入れると共に、新たな生活様式に移行した消費者への販売促進など、“事業存続と成長の両立”を目指した支援の展開にも尽力した。

具体的には次のとおりに各種支援を実施した。

- ▶ 「仙台市起業支援センター“アシ☆スタ”」では、起業相談の他、起業の準備段階等に応じて必要なノウハウを学ぶ起業家セミナーや創業支援ネットワークを活用した合同相談会を行った結果、令和4年3月末時点で119件の開業に繋がった。また、開業後の起業家の事業継続・成長支援を目的としたアシ☆スタ・ビジネススクールを開催するとともに、起業後に課題を抱えている開業者には窓口相談の利用を促す等、開業後のフォローアップを行った。

仙台市内における起業のより一層の支援を行うため、アシ☆スタ交流サロン内に設置された国家戦略特区「仙台市開業ワンストップセンター」を活用し、会社設立等、事業開始時に必要な各種申請手続きについて、オンラインによる申請の促進を図った。

仙台市が「スタートアップ・エコシステム推進拠点都市」として内閣府の選定を受けていることを踏まえ、当事業団も推進協議会の一員として、スタートアップ・エコシステムの形成と推進に寄与した。

- ▶ コロナ禍による外出が自粛される状況下でも売れる新商品の開発を促進するため、複数の専門家による支援チームが継続的・集中的に助言を行う「新商品/サービス開発支援」を実施した。
- ▶ 「新東北みやげコンテスト」をオンラインで開催し、品評会や商談機会提供を通じて販路開拓を支援した。入賞商品の国内外流通バイヤーとのマッチング等、新たな地域製品のPRと販路開拓に向けたフォローアップを行い、特に受賞商品の販売会の強化を図った。
- ▶ 仙台・東北地域のものづくり企業の、東北域内外の産業支援機関等との連携による販路拡大、取引促進に向けた取り組みを進めるとともに、仙台地域のものづくり企業に御用聞き型企業訪問事業により製品開発等支援を行った。また、建設が進む次世代放射光施設への地域企業の関心を高めるためのセミナーを開催した。
- ▶ 業務のデジタル化やテレワーク導入を進める企業に対し、セミナーやイベントの開催、相談対応を行ったほか、IT企業向けに、技術者を対象とした研修の開催を通じて、上級システムエンジニアとしてソフトウェア開発プロジェクトをけん引する技術者の育成を行った。
- ▶ 地域企業の多様な人材確保・人材獲得力向上を目的として採用コンサルティングや人材獲得・定着セミナーを実施した。さらに、海外の高度人材の採用をコーディネートするグローバルUIJ事業や働き方改革をテーマにした新規ビジネスを公募・委託する働き方改革促進ビジネス開発委託事業を実施した。また、求職者向けに職業紹介やキャリア・コンサルティングを行い、地域人材

の就業を支援した。

- 仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクトにおいて、Wellbeing（ウェルビーイング＝「健康福祉」のほか「よく・生きる」）分野における、地元企業及びフィンランド企業の連携促進を図った。具体的には公募型委託事業や研究会、健康福祉ニーズ掘起し事業、オンライン展示会等によりビジネス開発及び販路開拓支援を実施した。また、ビジネスフィンランド及びオウル市とそれぞれ継続している産業支援協力に関する基本合意書（～2025年）のもとで、両地域の企業等に関する情報交換やビジネス連携支援を行った。
- 新型コロナウイルスの感染拡大により、急増した中小企業の経営相談に対応するために設置した中小企業応援窓口では、資金調達や業態転換、非対面化等多様な相談に対応した。対面、電話、メール相談のほか、新型コロナウイルスの感染予防等の理由から来訪が難しい方には、ビデオ会議システムによるオンライン方式での相談も実施。令和3年度はwithコロナ時代に即したビジネスモデルへの転換などに意欲的な事業者を促進するため、仙台市中小企業チャレンジ補助金の採択事業者などに対し継続的に助言を行う伴走支援を強化した。

(理事会の開催)

- (1) 第 59 回理事会 令和 3 年 4 月 1 日 (決議の省略)
 - ① 副理事長の選定
遠藤 和夫

- (2) 第 60 回理事会 令和 3 年 5 月 20 日
 - ① 令和 2 年度事業報告及び収支決算について
 - ② 評議員会の開催について

- (3) 第 61 回理事会 令和 3 年 6 月 28 日 (決議の省略)
 - ① 評議員会の開催について

- (4) 第 62 回理事会 令和 3 年 10 月 28 日
 - ① 評議員会の開催について

- (5) 第 63 回理事会 令和 3 年 11 月 26 日 (決議の省略)
 - ① 令和 3 年度収支予算の補正及び事業計画の変更について

- (6) 第 64 回理事会 令和 4 年 2 月 24 日
 - ① 令和 4 年度事業計画及び収支予算について
 - ② 評議員会の開催について

- (7) 第 65 回理事会 令和 4 年 3 月 1 日 (決議の省略)
 - ① 組織改正について

- (8) 第 66 回理事会 令和 4 年 3 月 28 日 (決議の省略)
 - ① 評議員会の開催について
 - ② 重要な職員の選任について

(評議員会の開催)

(1) 第34回評議員会 令和3年6月9日

- ① 令和2年度事業報告及び収支決算について

(2) 第35回評議員会 令和3年7月7日 (決議の省略)

- ① 監事の選任

坂爪 敏雄

(3) 第36回評議員会 令和3年11月22日

- ① 令和3年度収支予算の補正及び事業計画の変更について
② 令和4年度仙台市中小企業活性化センター指定管理者への応募について
③ 令和3年度実施事業(仙台市開業ワンストップセンター)について
④ 衛生管理規程等の制定について

(4) 第37回評議員会 令和4年3月17日

- ① 役員及び評議員の報酬等に関する規程の改正について

(5) 第38回評議員会 令和4年3月30日

- ① 理事の選任

杉田 剛

- ② 役員との業務委託について

1. 公益目的事業

(1) 中小企業支援事業

(158, 166, 268 円)

① コロナ対応型成長企業支援事業

ア) 経営向上・改善支援

経営に関する課題を、相談内容に応じてトータルでサポートする総合相談を実施し、経営、財務、人事労務、マーケティングなどさまざまな分野の専門家が相談に対応した。令和2年度は新型コロナウイルスによる影響からの事業存続に関する資金繰りの相談が多かったが、令和3年度はwithコロナ時代に対応するためのビジネスモデル転換等に関する相談も増加し、相談件数は前年度比111%となった。

<相談実績>

相談企業数 (前年度実績)	相談等 延べ件数	内 訳					
		経営全般	マーケティング	ビジネスプラン	資金	IT	その他
1,963 (660)	3,643 (3,284)	339 (346)	212 (263)	159 (28)	2,364 (2,016)	58 (41)	511 (590)

※前年度実績には仙台市融資制度相談窓口への派遣分 817 件も含まれるため、それらを除いた事業団における実質的な相談延べ件数は前年比 148%となる。

※前年度実績から起業支援に関する相談件数を除く、経営課題に関する相談件数。

○法律相談

隔月の原則第3木曜日に法律相談を実施した。事業活動に伴う法律問題に関して、弁護士が問題解決に向けてのアドバイスを行った。

<相談実績：2件（前年度実績：10件）>

○知財相談

毎月1回、原則第2金曜日に株式会社東京リーガルマインドと連携して知財相談会を実施した。事業活動に伴う知的財産についての問題に関して、弁理士が問題解決に向けてのアドバイスを行った。

<相談実績：8件（前年実績13件）>

イ) 新商品/サービス開発支援

付加価値の高い新商品/サービス開発による地域中小企業の活性化を目的として、複数の専門家によるチーム支援を行い、企業の成長をけん引するような商品づくりをサポートした。

<支援実績>

	企業名	支援対象商品
1	株式会社三陸オーシャン	ほやの本気
2	株式会社鯛さち	鯛あんモナカ
3	株式会社 Ikizen	みやピ・シードル香る宮城のピクルス
4	炭火焼肉ホルモン豊楽	ホウラク生キムチ
5	株式会社グリーディー	AKIU Style

ウ) デジタルマーケティングセミナー

中小企業でも取り組みやすいWEB・SNS・ECサイト等の運用方法を、オンラインセミナーと対面セミナーで開催し、事業者の利益向上の一助とした。

	内 容	受講者数
1	第1回デジタルマーケティングとは	20
2	第2回グーグルショッピング・グーグルマイビジネス	20
3	第3回グーグルアナリティクス導入 その1	17
4	第4回 SNS の活用 その1	22
5	第5回 SNS の活用 その2	19
6	第6回動画・構成と作り方	21
7	第7回 EC サイトの構築 その1	21
8	第8回 EC サイトの構築 その2	21
9	第9回グーグルアナリティクス導入 その2	20
10	第10回顧客データのデジタル化・CRM	20
11	暮らす仙台 EC サイト構築セミナー	14
12	Web で活用できる写真・動画セミナー (対面セミナー)	12
	合 計	227

② 新しい生活様式に対応した販路開拓支援事業

東北の地域性を生かしたみやげ商品を表彰する「新東北みやげコンテスト」をオンラインで実施し、受賞商品を対象としたオンライン展示会や販売会の開催、広報媒体への露出により、商品の知名度向上を図り、販売を促進した。

加えて、販路開拓コーディネーターを配置して、新しい生活様式によって生まれたニーズに対応して仙台地域内外のバイヤーとの取引機会の提供を図った。さらに、デザイン等の支援による商品のブラッシュアップを行うと共に個別商談会やテスト販売会等を開催して販路拡大を支援したほか、近年関心が高まっている SDGs をテーマとした企業間連携を支援して中小企業の課題解決を図った。

また、非対面により商談ができるオンライン展示会のシステムを構築したほか、ホームページ「暮らす仙台」を通じて、地域中小企業の商品やサービスの認知度向上を図った。

ア) 第8回新東北みやげコンテスト

日程：令和3年11月16日（火）～18日（木）

会場：ウェブサイト上のオンライン展示会

出展商品数：52件（応募商品数210件）

商談件数：107件

商談成約件数：76件

受賞企業

受賞	企業名	県名	商品名
最優秀賞	株式会社岡ざき	山形	みさきの一軒家
優秀賞 (3社)	ムードセンターまつむら	宮城	よいがらす
	有限会社弘前こぎん研究所	青森	津軽こぎん刺し ぽち袋
	合同会社あおなび	青森	あおもりりんご缶詰
特別賞 (6社)	株式会社ワンダーファーム	福島	とまと味噌ギフトボックス
	株式会社グリーンディー	宮城	AKIU Style ナチュラルリードディフューザー
	合同会社fluir	宮城	浜の海苔だれ定番セット
	株式会社IKIZEN	宮城	シールドル香るへそだいこんのピクルス
	株式会社秋田まるごと加工	秋田	秋田ふぐ白子ムース
	アルファ電子株式会社	福島	う米めん

※上記の他、入賞受賞企業：42社

<第8回新東北みやげコンテスト受賞商品販売会>

開催期間	会場	参加
令和3年12月26日～令和4年2月10日	東北スタンダードマーケット仙台 PARCO2 店	15社
令和3年12月26日～令和4年2月21日	蔦屋書店多賀城市立図書館	6社
令和4年3月25日～令和4年3月31日	仙台国際空港	18社

イ) 個別マッチング支援

支援企業数：104 社

商談件数：256 件

商談成約件数：109 件

< 主な支援実績 >

	支援先企業	マッチング成約先	成約内容
1	菓子製造業者 (宮城県)	百貨店 (東京都)	支援先企業の菓子が大手百貨店ギフトカタログに掲載され販売することとなった。
2	食品製造業者 (宮城県)	輸入業者 (台湾)	支援先企業の水産加工品を台湾の高質スーパーにて販売することとなった。
3	食品製造業者 (福島県)	催事販売業者 (大阪府)	支援先企業の調味料を関西圏等の複数の催事にて販売することとなった。
4	雑貨製造業者 (宮城県)	スーパーマーケット (東京都)	支援先企業のキッチン雑貨が大手スーパーのノベルティとして採用された。

< 東北地域製品の販路開拓強化支援デザイン等ブラッシュアップ支援対象企業 >

	企業名	県名
1	株式会社ケサノフウケイ	青森
2	株式会社プロスアップ	宮城
3	株式会社サンエイ海苔	福島
4	株式会社バンザイファクトリー	岩手
5	島津麴店	宮城
6	株式会社アクアマリンパークウェアハウス	福島
7	有限会社玉谷製麺所	山形
8	株式会社カタノ	福島
9	株式会社まんまーる	山形
10	株式会社瀬戸屋	宮城
11	株式会社なでしこ	宮城
12	株式会社 WATALIS	宮城

ウ) オンライン展示会運営状況

項目	実績	備考
商品掲載数	52 件	第 8 回新東北みやげコンテスト受賞商品を掲載
ページビュー数	16, 826PV	

エ) WEB サイト「暮らす仙台」運営状況

項目	実績	備考
記事掲載数	89 件	新東北みやげコンテスト受賞商品 掲載 10 件含む
ページビュー数	136, 847PV	

オ) 企業間連携による中小企業の課題解決支援

商談件数：244 件

商談成約件数：11 件

展示会出展回数：2 回

<第 93 回東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2022>

会期：令和 4 年 2 月 8 日（火）～10 日（木）

会場：東京ビッグサイト 東展示棟（東京都）

出展エリア：Ethical Style フェア

出展企業：6 社

	企業名	主な出展商品
1	株式会社グリーンディー	AKIU Style ナチュラルリードディフューザー
2	有限会社川商	Jewel Kiriko 江戸切子×仙台宝飾
3	FILL・Gap	セジー
4	エーピー・ジャパン株式会社	TERRA MOSS AP-PREMIUM
5	Geisha & Co.	着物チョップスティックケース
6	株式会社仙臺母里	Kesain [一ケサイナーペット用鹿肉ジャーキー]

<第 56 回スーパーマーケット・トレードショー2022>

会期：令和 4 年 2 月 16 日（水）～18 日（金）

会場：幕張メッセ 全館（千葉県）

出展エリア：食のトレンドゾーン『サステナビリティ×食』

出展企業：5 社

	企業名	主な出展商品
1	株式会社ブロスアップ	本マグロの頭出汁そば
2	株式会社コルマル堂	VICCA ヴィッカ ～イチジクの宮殿～
3	一般社団法人食のみやぎ応援団	超厚超熱 厚切り牛たんデミグラスソース煮込み
4	株式会社かね久	東北うまいもの食堂 自動販売機
5	株式会社鯛きち	厳選素材で作った鯛きちの鯛あんモナカ

③ IT活用促進事業

ア) IT導入・利活用支援（仙台テレワークサポートデスク業務を含む）

テレワークの導入や経営課題解決に向けたITの活用を促進するため、セミナーの開催や専門家による相談等を行った。

○IT導入・利活用セミナー

	テーマ	講師	開催日	参加者数
1	100社以上の支援実績を持つ専門家が解説！ 新分野展開を成功に導くプロセス	・公益財団法人仙台市産業振興事業団ビジネス開発ディレクター 鈴木 悠介	2/3	15名

他2回はデジタル化推進体験イベント内で開催し、参加人数はイベント分で計上

○IT担当者育成研修

	研修テーマ	講師	開催日	参加者数
1	自社のデジタル化がスイスイ進む IT戦略・システム企画入門	・一般社団法人日本プロポーザルマネジメント協会 理事 山下 和敏 氏	10/15	11名
2	プロジェクトがラクラク管理できる システム構築・運用・管理入門	・ふらっと株式会社 代表取締役 宮地 寛将 氏	10/20	10名
3	社内ITサポートがサクサクはかどる サポート・ヘルプデスク入門	・株式会社アシスト ITサービス企画課長 岡田 優治 氏	10/26	8名
4	IT担当者がドンドン育つ IT人材の獲得と育成入門	・株式会社アシスト 戦略推進部3課長 栗原 章二 氏	11/4	7名

○専門家による訪問・相談等

新規対応件数	延べ回数
105件	243回

イ) 地域企業テレワーク導入・利活用支援事業

コロナ禍における新しい生活様式への変化の中、業務のデジタル化が必要不可欠である状況を踏まえ、地域中小企業に対して、知識習得や操作体験機会を提供するため、ITツール・システムの展示やセミナー等を中心としたオンライン配信併用のデジタル化推進体験イベントを開催した。

開催日：12/8 基調講演・セミナー動画アーカイブ配信 1/31 まで

	内容	講師
1	基調講演	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ×デジタル時代～企業とデジタルの融合とアフターコロナで期待すること～ 元ベガルタ選手/ 株式会社エルエスシー 田村 直也 氏 ・創業 100 年地域老舗店 DX 株式会社 EBILAB 代表取締役/ ファウンダー小田島 春樹 氏 ・Microsoft 先進的技術 東京エレクトロンデバイス株式会社 クラウドソリューションエンジニア 茂出木 裕也 氏
2	セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・DX とは？デジタル変革の本 一般社団法人 DX NEXT TOHOKU 理事 株式会社 MAKOTO キャピタル 代表取締役 福留 秀基 氏 ・ブランディングを支えるデジタル化戦略～スタートアップ企業がデジタル化に取り組むリアル！効率化だけにとどまらない効果とは？～ 株式会社グリーディー 代表取締役 浜出 理加 氏

項目	参加
出展企業	20 社
来場者数	244 名
ライブ配信視聴数	175 回
アーカイブ配信視聴数	672 回

ウ) IT 技術者育成

地域中小 IT 企業が抱える人材育成と技術者不足の課題に対応するため、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会（MISA）が主催する「新入社員研修」、「ステップアップ研修」及び「中堅社員向け研修」を受託実施した。

また、SE スキル養成講座を実施し、MISA 主催研修と連動して、新人～若手～中堅の階層別技術者教育体系による IT 技術者のスキルアップを図った。

○MISA 新入社員研修（主催：一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

	研修コース名	講師	開催日	参加者数
1	ビジネス基盤養成（ビジネスマナー&コミュニケーション）	・キャリアトーク 代表 志伯 暁子 氏	4/5～ 4/7	14 社 58 名
2	ビジネス基盤養成（ビジネスコミュニケーション&プレゼンテーション）	・マネジメントテクノロジーズ, LLC 代表 尾田 友志 氏	4/8～ 4/9	14 社 58 名
3	ビジネス基盤養成（ヒューマンスキル&ビジネス文書作成）	・ホライズンコンサルティンググループ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏	4/13～ 4/14	14 社 58 名
4	ビジネス基盤養成（情報セキュリティ基礎）	・ホライズンコンサルティンググループ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏	4/12	14 社 58 名
5	システム開発技術者育成	・株式会社 JC-21 教育センター 教育課課長 山田 洋 氏 ・株式会社ダベンポート 代表取締役 渡邊 義之 氏 森 勝利 氏 小山 天悟 氏	4/15～ 6/3	11 社 34 名
6	業務システム開発プロジェクト演習	・株式会社 JC-21 教育センター 教育課課長 山田 洋 氏 ・株式会社ダベンポート 代表取締役 渡邊 義之 氏 森 勝利 氏 小山 天悟 氏	6/4～ 6/24	10 社 28 名
7	新入社員フォローアップ研修（ビジネスマナー&コミュニケーション応用、ビジネススキル&社会人基礎力）	・キャリアトーク 代表 志伯 暁子 氏 ・ホライズンコンサルティンググループ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏	8/31～ 9/1	8 社 31 名

○MISA 中堅社員向け研修（主催：一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

	研修コース名	講師	開催日	参加者数
1	アジャイルプロジェクトマネジメント基礎研修	・株式会社アイテック 吉原 幸伸 氏	10/14	9社 15名
2	SEのためのチームマネジメント研修	・株式会社アイテック 加藤 大介 氏	11/2・ 11/9	12社 16名
3	プロジェクトマネジメント研修【初級】	・株式会社アイテック 渡辺 敏之 氏	1/12～ 1/13	8社 12名

○MISA ステップアップ研修（主催：一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

	研修コース名	講師	開催日	参加者数
1	フロントエンジニア育成 Node.js 集中講座	・株式会社システムシェアード 小島 健太郎 氏	1/25～ 1/26	7社 8名

○OSE スキル養成講座

	研修コース名	講師	開催日	参加者数
1	ITエンジニアのためのコンサルティング・アプローチ	・株式会社オイコス 小前 俊哉 氏	10/8	9社 16名
2	ソフトウェアテスト技術	・株式会社エス・キュー・シー 取締役 齋藤 克裕 氏 大野 友之 氏	11/16～ 11/17	7社 11名
3	システム開発におけるレビュー技法	・セイ・コンサルティング・グループ 株式会社 宿澤 直正 氏	12/16～ 12/17	12社 18名

④ 起業支援事業

起業予定者が抱える個々の課題について、窓口等で専門家による助言を行った。また、起業家セミナーや創業支援ネットワークを活用した合同相談会（起業・創業なんでも相談 DAY）の開催により、実践的経営ノウハウの習得を支援し、119 件の開業を支援した。

<開業支援件数推移>

H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
84 件	113 件	116 件	109 件	121 件	105 件	119 件

ア) 創業相談

創業相談件数 1,322 件

※件数は前掲の「窓口相談」の実績に含む

<創業相談件数推移>

H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
1,115 件	1,311 件	1,175 件	1,141 件	1,180 件	1,160 件	1,322 件

イ) 起業家セミナー

起業予定者を対象として、起業に必要な知識・ノウハウ等を準備段階等に応じて解説する起業家セミナーを開催した。

<開催実績：10 コース延べ 20 回開催 延べ 580 名受講>

	開催テーマ	講師	開催日	延べ参加者数
1	事業計画編（前期） ビジネスプラン作成講座オンライン動画で学ぶ起業の基礎	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 渡辺 進也	6/29 7/6 7/13 7/20 7/27	210 名
2	起業実務編（税務） 税務手続きと経理の基本（前期） （オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 成田 章太郎	9/7	33 名
3	起業実務編（法務） 開業手続きと契約書の基本（前期）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 高橋 克明	9/8	緊急事態宣言発令のため自粛

	開催テーマ	講師	開催日	延べ参加者数
4	女性起業家編（前期） 私の夢の叶え方女性のための起業講座（オンライン開催）	株式会社キャラウITT 代表取締役 上岡 実弥子	10/14 10/21	20名
5	事業計画編（後期） ビジネスプラン作成講座努力を成果に結び付ける15のSTEP	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 波多野 卓司	11/8 11/15 11/25 12/2 12/9	70名
6	起業実務編（税務） 税務手続きと経理の基本（後期） （オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 成田 章太郎	1/26	49名
7	起業実務編（法務） 開業手続きと契約書の基本（後期）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 高橋 克明	2/9	9名
8	起業準備編（オンライン開催）	株式会社V-Spirits 代表取締役 中野 裕哲	2/22	76名
9	女性起業家編（後期） 起業のタネを育てよう女性のための起業講座（オンライン開催）	株式会社キャラウITT 代表取締役 上岡 実弥子	3/2 3/9 3/16	54名
10	入門編（オンライン開催）	創業手帳株式会社 代表取締役 大久保 幸世	3/7	59名

ウ) 起業ワンストップ相談（起業・創業なんでも相談 DAY、開業ワンストップ講座）

起業希望者や起業後間もない方を対象に、政府系金融機関等が所属する創業支援ネットワークと協力し、多種多様な起業課題について1日で相談できる合同相談会（起業・創業なんでも相談 DAY）を開催するとともに、ビジネス開発ディレクター等、各分野の専門家を活用したオンラインによる開業ワンストップ講座を併催した。

<開催実績：12回開催 延べ390名利用>

	開催テーマ	講師	開催日	延べ参加者数
1	起業・創業なんでも相談 DAY①	—	4/21	25名
2	起業・創業なんでも相談 DAY② ワンポイント起業講座① ネットを活用！ビジネスプランプラン作り に活かせるツール（オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 渡辺 進也	5/19	41名
3	起業・創業なんでも相談 DAY③ ワンポイント起業講座② 起業するとかかる税金とは？（オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 成田 章太郎	6/16	47名
4	起業・創業なんでも相談 DAY④ ワンポイント起業講座③ 漠然とした事業アイデアを整理するポイント（オンライン開催）	仙台市市民活動サポートセンター 職員（創業支援ネットワーク）	7/21	34名
5	起業・創業なんでも相談 DAY⑤ ワンポイント起業講座④ 創業計画書の作り方（オンライン開催）	日本政策金融公庫仙台支店職員 （創業支援ネットワーク）	8/18	30名
6	起業・創業なんでも相談 DAY⑥ ワンポイント起業講座⑤ 事業承継マッチング支援（オンライン開催）	日本政策金融公庫仙台支店職員 （創業支援ネットワーク）	9/15	26名
7	起業・創業なんでも相談 DAY⑦ ワンポイント起業講座⑥ 起業すると社会保険・雇用保険はどうなるの？（オンライン開催）	仙台市雇用労働相談センター 特定社会保険労務士 永松 拓也	10/20	38名
8	起業・創業なんでも相談 DAY⑧ ワンポイント起業講座⑦ 起業に必要な販促ツール（オンライン開催）	（公財）仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 門馬 祥子	11/17	50名

	開催テーマ	講師	開催日	延べ参加者数
9	起業・創業なんでも相談 DAY⑨	—	12/15	17名
10	起業・創業なんでも相談 DAY⑩	—	1/19	32名
11	起業・創業なんでも相談 DAY⑪	—	2/16	23名
12	起業・創業なんでも相談 DAY⑫	—	3/16	27名

エ) アシ☆スタ・ビジネススクール（ネクストステージ応援事業）

アシ☆スタを利用し起業した方等の事業の継続を支援するため、起業後の多くの方が抱える課題について、各分野の専門家を活用した集中セミナーを実施した。

<開催実績：3コース延べ15回開催 延べ15事業者受講>

	開催テーマ	講師	開催日	延べ参加者数
1	アシ☆スタ・ビジネススクール① アフターコロナ・ウィズコロナ時代のビジネスモデル	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 渡辺 進也	10/5 10/12 10/26 11/2	5事業者
2	アシ☆スタ・ビジネススクール② アフターコロナ・ウィズコロナ時代のファウンディング	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 成田 章太郎	11/4 11/11 11/18 11/25	6事業者
3	アシ☆スタ・ビジネススクール③ アフターコロナ・ウィズコロナ時代のプロモーションツール活用	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 高木 順	12/2 12/9 12/16 12/23	4事業者

⑤ 御用聞き型企業訪問事業

地域企業が独力では解決が困難な経営課題に対応するため、大学の教員等が仙台地域のものづくり中小企業を訪問して課題を発掘し、専門分野の知見に基づくアドバイスを行うことにより、既存商品や工程の改善、新商品の開発等を支援する「御用聞き型企業訪問」を行った。なお、産学連携セミナー「寺子屋せんだい」、次世代放射光セミナーについては、新型コロナの感染拡大への影響を考慮し、主にオンラインで開催した。

ア) 御用聞き型企業訪問

ビジネス開発ディレクターや職員等が訪問先企業のコーディネートをを行い、地域連携フェローとともに御用聞き型企業訪問を行った。訪問先企業に対しては地域連携フェローの専門的知見に基づく技術的なアドバイスや新商品開発のヒントとなるアイデア提供等を行った。

○堀切川 一男 地域連携フェロー

東北大学大学院工学研究科 ファインメカニクス専攻 教授 (工学博士)

専門分野：トライボロジー (摩擦、摩耗、潤滑などに関する総合科学技術分野)

○熊谷 正朗 地域連携フェロー

東北学院大学工学部 機械知能工学科 教授 博士 (工学)

専門分野：メカトロニクス、ロボット工学

○坂手 勇次 地域連携フェロー

東北工業大学 ライフデザイン学部 クリエイティブデザイン学科 教授

専門分野：デザインマーケティング

○毛利 哲 地域連携フェロー

宮城大学食産業学群フードビジネス学類 教授 (農学博士)

専門分野：食品科学、食品分析学、食品加工・保蔵学

○荘司 弘樹 地域連携フェロー

東北大学電気通信研究所 特任教授 博士 (工学)

電気・通信・電子・情報

<訪問実績：御用聞き型企業訪問件数 18件>

イ) 産学官連携に関するセミナー

地域企業の関心が高いテーマや分野に関する最新動向などを大学教員等が分かりやすく情報提供を行う「寺子屋せんだい」を定期的で開催することで、新規事業展開や既存技術の改良を支援するとともに、大学と企業技術者の仙台圏域における人的ネットワークの構築を支援した。

○「寺子屋せんだい」の開催

<開催実績：6回 述べ185名参加>

回	講演テーマ	講師	開催日	参加者数
140	通研が考える未来の社会 ー皆さんの事業の役に立つような大学の使い方についてー	東北大学電気通信研究所 特任教授 荘司 弘樹 氏 (仙台市地域連携フェロー)	7/29	29名
141	ロボットをつくる ーメカトロ開発への数学ちょっと足しー	東北学院大学工学部 機械知能工学科 熊谷 正朗 氏 (仙台市地域連携フェロー)	8/24	23名
142	食品の殺菌・静菌の基礎	宮城大学食産業学群 フードビジネス学類 教授 毛利 哲 氏 (仙台市地域連携フェロー)	9/29	38名
143	産総研は東北を繋ぎます	国立研究開発法人産業技術総合研究所 東北センター 所長 蛭名 武雄 氏	10/28	17名
144	社会に役立つ夢を見つけませんか？	東北大学大学院工学研究科 教授 堀切川 一男 氏 (仙台市地域連携フェロー)	12/7	50名
145	デザインの価値とは？ ーデザインの最先端は東北だったー	東北工業大学 ライフデザイン学部 教授 坂手 勇次 氏 (仙台市地域連携フェロー) 【ゲストスピーカー】 株式会社ワイエスデザイン 代表取締役 野口 聡 氏	2/14	28名

ウ) 産学連携専門家派遣

地域企業の個別の技術的課題解決に向け、大学の教員等を派遣して、共同研究の促進や技術指導を行った。

<派遣実績：3社3回>

専門家	支援内容	派遣回数
東北大学名誉教授 齋藤 文良 氏 (仙台市地域連携アドバイザー)	3D ミルによるグラフェン処理産物の二次電池用途の応用等	1回
石巻専修大学理工学部機械工学科教授 亀谷 裕敬 氏	ロータリーキルンにおける試作開発品の学術的データの検証等	1回
東北学院大学工学総合研究所客員教授 鈴木 利夫 氏 (仙台市地域連携アドバイザー)	輪転機における省人化に伴うロール加工機の改造等	1回

エ) 産学官交流大会等 (対面/オンライン)

他の産業支援機関との共催事業等を通して、地域企業や大学等との交流を深め、産学連携のネットワーク構築を図った。

名称	主催	開催日
第60回新春産学官交流大会	(一社) みやぎ工業会	1/26
ビジネスマッチ東北2022春	(一社) 東北ニュービジネス協議会等	

オ) 次世代放射光セミナー

次世代放射光施設の産業利用可能性を高めるべく、次世代放射光施設の概要・産業利用可能性を学ぶセミナーを開催し、次世代放射光施設の利活用促進等を図った。

○「次世代放射光セミナー」の開催

<開催実績：3回 述べ155名参加>

講演テーマ	講師	開催日	参加者数
放射光って何？ ー見えなかった世界が見える、魔法の光ー	量子科学技術研究開発機構 次世代放射光施設設備開発センター 総括参事 鈴木 國弘 氏	8/5	47名
食・農分野での次世代放射光施設利用への取組み	東北大学大学院農学研究科 教授 原田 昌彦 氏	9/8	52名
建屋完成から設備設置へ	量子科学技術研究開発機構 次世代放射光施設設備開発センター 総括参事 鈴木 國弘 氏	動画 配信	ー

⑥ 東北地域ものづくり企業連携事業

東北地域を中心とした中小企業の製造技術との融合を促進し、県域を越えた技術協業や新産業創出など新分野の開拓を目指すため東北産業支援機関8機関と、ものづくり分野で連携し事業を展開した。独自製品や技術等を保有し、広域での事業展開に意欲的な東北企業を対象に、東北域内及び首都圏等をはじめとした他地域の企業との販路開拓を支援するとともに県域を越えたものづくり企業の相互補完を促進し、今後の東北地域の新産業創出への開拓などを行った。

また、次世代放射光施設の完成を見据え、東北各県へ施設情報の提供を行うとともに新たな稼働後の活用に繋がるよう各県産業支援機関と共有した。

<実施状況>

項目	実績
連携都市数	16 都市
支援企業数	14 社
商談件数	21 件

⑦ 中小企業応援窓口事業

新型コロナウイルス感染症により特に大きな影響を受けている中小企業、小規模事業者等の経営等に関する課題に対応し、地域経済の安定に資する事を目的に仙台市中小企業応援窓口を開設した。持続化補助金、雇用調整助成金及び国や県等の各種補助金の申請手続きや中小企業、小規模事業者等が抱える課題にワンストップで対応した。

窓口相談件数 3,940 件

<相談実績>

相談 件数	内 訳							
	補助金・ 助成金申請	テレワ ーク導 入支援	事業 計画	販路 開拓	商品 開発	資金 繰り	IT化 (テレ ワーク 以外)	その他
3,940	2,962	10	135	281	136	73	154	189

(2) 雇用支援事業

(11,492,289円)

【事業者向け支援】

① 人材獲得・定着セミナー&採用コンサルティング

地域中小企業の多様な人材採用・定着を支援するため、採用セミナーによるノウハウ提供や、企業個別の課題抽出と解決に向けた採用コンサルティングを実施した。

<開催実績>

・採用セミナー

	テーマ	講師	開催日・配信開始	参加者・視聴者数
1	採用のプロが教える！今日からできる定着レシピ～新入社員のホンネから見えてきたオンボーディングのポイント～	ヒトベース株式会社 代表取締役 渡辺徹氏	4/1	131名
2	求人票作成のコツ（宮城県中小企業家同友会共同求人委員会セミナー）	人材確保支援課 課長 名古屋聡	5/14	14名
3	無料採用HP作成 ポイント丸わかりセミナー	株式会社リクルート グループ マネージャー 高橋晋氏他1名	5/25	44名
4	活用しないとモッタイナイ！ 社会保険労務士が伝授する中小企業向け助成金	たかはし社会保険労務士事務所 代表 高橋琢磨氏	6/28	59名
5	社内・組織のDX化をすすめるデジタルツール活用セミナー	ZORSE株式会社 HRDX 事業部 ゼネラルマネージャー 齋藤雄希氏	7/29	26名
6	将来を考えはじめたアナタへ～キャリアとライフプランとお金のハナシ	STUDIO TOK 代表 今野奈津子氏他2名	10/13	82名
7	「職場の基礎代謝®」ワークショップ	タスキー株式会社 HRソリューション事業部 マネージャー 関村学氏他1名	11/19	8名
8	プロコーチ直伝！明日から使える部下の心を開くコミュニケーション術	株式会社Pallet 代表取締役 羽山暁子氏	1/26	33名
9	共感を大切にしたいサイボウズの採用活動で離職率4%を実現	サイボウズ株式会社 シニアコンサルタント 松川隆氏	3/7	36名

	テーマ	講師	開催日・配信開始	参加者・視聴者数
10	“選ばれる企業”に欠かせない「ダイバーシティ&インクルージョン」を徹底理解する	株式会社 Pallet 代表取締役 羽山暁子氏	3/7	23 名
11	今使える！活用しないとモッタイナイ、助成金解説ウェビナー	たかはし社会保険労務士事務所 代表 高橋琢磨氏	3/7	20 名
12	人事評価制度は、人事制度全体から設計しよう	タスキー株式会社 HR ソリューション事業部マネージャー 関村学氏他 1 名	3/7	28 名

・採用コンサルティング

実施回数	利用企業数	採用人数
42 回	16 社	15 名

② 働き方改革促進ビジネス開発委託事業

働き方改革をテーマにした新規ソリューションビジネスを公募し、採択された 3 案件について、ビジネス開発を支援した。

<委託事業一覧>

団体名	委託内容	委託料
株式会社コミュニナ	ものづくり技術伝承のためのオンラインプラットフォーム開発業務	1,300,000 円
株式会社ミュージナル	「声」を届けるマイク付き小型スピーカー『RELAVAS』の販路開拓業務	1,300,000 円
一般社団法人ワンエムイノベーション	地方女性の就労を支援する TECH エンパワメントプログラム運営業務	1,280,000 円

③ グローバルUIJ 促進事業

将来の経営者候補、事業拡大・海外展開のリーダーとなりうる海外の高度人材を在仙企業とマッチングすることにより企業の人材確保、経営基盤強化を促進した。今年度は台湾のオンライン合同企業説明会に出展した他、台湾の大学とのオンライン交流会を開催した。

<開催実績>

催事名	参加者数
2022 日系企業合同就職説明会 JOB 博 ONLINE in 台湾	35 名
台湾海洋大学オンライン仙台企業交流会	70 名
文藻外国語大学オンライン仙台就業説明会	17 名
義守大学オンライン仙台就業説明会	70 名
台湾海洋大学オンライン仙台企業交流会	70 名
東海大学オンライン仙台就業説明会	30 名
義守大学オンライン仙台就業説明会	70 名
台北芸術大学オンライン仙台企業交流会	14 名
台湾海洋大学オンラインセミナー	45 名
台北芸術大学オンラインワークショップ①	7 名
台北芸術大学オンラインワークショップ②	3 名

【求職者向け支援】

④ キャリア・コンサルティング

学生・求職者・在職者を対象に、就職や転職、将来のキャリア等について、個々に応じた助言を行うため、個別相談を開催した。

<開催実績>

開催回数	参加者数
55 回	298 名

⑤ 無料職業紹介

厚生労働省から許可を受け無料職業紹介事業を実施した。求人・求職を紹介するだけでなく、学生・求職者を対象に、事業所見学のコーディネートや応募書類の添削、面接対策等を行った。また、県内事業所を対象に、求人票の添削、就職活動ポータルサイト「ジョブ・スタせんだい」による企業情報の発信等を行った。

<紹介実績>

項目	実績
求人登録数	322 件 (78 社) ※1
求職登録数	333 名
就職件数	5 件
(参考) 間接的採用	91 件 ※2

※1 同一事業所でも求人時期や職種、対象年齢等が複数の求人は別件として扱っている。

※2 事業団の雇用支援サービスを利用した求職者が、事業団の職業紹介以外で就職に至った件数

⑥ オンライン就活用スペース貸し出し

新型コロナウイルス感染症の影響等により企業が採用活動を急速にオンラインにシフトしたことを踏まえ、新卒学生等が就職活動中にウェブによる面談を行うための会場として、中小企業活性化センターを無償で貸し出した。

<貸し出し実績>

利用者数
209 名

(3) 仙台フィンランド健康福祉センター事業

(41,952,283 円)

令和元年 11 月にビジネスフィンランド（フィンランドの関係機関）及びオウル市とそれぞれ基本合意書を更新し、2020 年より 5 年間にわたり両国の産業支援協力を継続することで合意した。この合意に基づき、引き続き、健康福祉産業クラスターの創出・国際化を推進するため、地元企業による新製品・サービス開発及び販路開拓ならびにフィンランド企業との提携支援を行った。

① 国際展開支援事業

地元企業とフィンランド企業間のマッチングコーディネート、健康福祉分野の研究開発支援等を実施した。

<実績>

ア) 来訪フィンランド企業・団体数 0

イ) 地元企業とフィンランド企業のビジネスマッチング

No.	企業名	支援内容
1	八光建設株式会社 (仙台市青葉区)	フィンランドから輸入販売中の立上がり補助椅子 (Armi Active Chair) について海外 (香港) の高齢者施設からの引き合いに関するコミュニケーションサポート
2	株式会社グッドツリー (仙台市泉区)	介護 AI サービスを提供するフィンランド企業 (Gillie. AI 社) と介護システムの連携に向けたマッチング及び事業可能性調査
3	IKI Health Group (フィンランド企業)	介護施設向け映像配信ビジネスにおける日本での事業可能性調査
4	Code School Finland (フィンランド企業)	子供・学生向けプログラミング教育支援事業における日本でのパートナー企業発掘
5	Bad Santa (フィンランド企業)	アルコール入りアイスクリーム商品における日本でのバイヤー発掘

ウ) その他

- ・フィンランド大使館の木村上席商務官を講師に招き、「フィンランドの高齢者ケアへの向き合い方～コロナ禍による変化と今後の方向性～」と題したオンラインセミナーを開催した [当日視聴 49 名]。
- ・ビジネスオウルとの共催により「仙台×オウル Design North～北フィンランドからのデザイン便り #01～」と題したオンラインイベントを開催し、フィンランド東北地方のデザイン関連企業 3 社によるブランド紹介等を行った [当日視聴 44 名]。
- ・経済産業省が設置する「Healthcare Innovation Hub」(ヘルスケアやライフサイエンスに関わるベンチャー企業等の相談窓口) におけるサポーター団体として、経済産業省主催ジャパンヘルスケアビジネスコンテスト等にオンラインにて参加した。

② オウル産業振興協定推進

- ・オウル企業に対して、地元企業紹介及びマッチング等を実施するとともに、両地域の企業情報交換等を行った。
- ・ビジネスオウルより紹介のあったフィンランドの IKI 社及び Code School Finland 社の日本市場展開に向けた支援を行った。

③ Wellbeing 製品・サービス開発支援事業

ア) ニーズリサーチ

主に地元事業者を対象に、健康福祉分野におけるソリューションビジネスの企画開発を支援するため、介護現場の課題や動向等に関するセミナーを開催した。また、介護現場のニーズ及びマーケティング調査支援を目的として委託事業を実施した。

<セミナー開催実績>

テーマ	講師	開催日	参加者数
「未来の高齢者ケアに必要なソリューションとは～ツクイグループが考える“介護の未来”から学ぶ～」(オンライン開催)	合同会社かいご支援サービス 代表 次田 芳尚 氏 パネリスト：株式会社ツクイグループ	10/14	当日視聴 31 名
「介護現場の業務改善コンサルティングに求められるノウハウ」	合同会社かいご支援サービス 代表 次田 芳尚 氏	11/25	3 社

<ニーズリサーチ委託実績>

団体名	調査委託テーマ	委託料
テクノ・マインド株式会社	シフト管理サービス「咲く Saku」	300,000 円
産電工業株式会社	見守りセンサー「スマートケアリンクみいるも」	300,000 円

イ) 公募型開発委託事業

企業等が仙台フィンランド健康福祉センターの機能を活用して行う、健康福祉分野でのサービス・機器開発等の事業を公募し、委託により実施することにより、当該プロジェクトの推進を図った。

<実績：委託4件（採択5件のうち1件辞退）／応募総数6件>

団体名	委託内容	委託料
ライフラボラトリ株式会社	離設管理システム	2,000,000円
匠ソリューションズ株式会社	認証精度を改善した非接触型掌紋認証システム	2,000,000円
産電工業株式会社	「緊急通報 Web ステージ」（仮称）	2,000,000円
一般社団法人 仙台 e スポーツ協会	障がい者向け コネクティブコントローラシステム	1,969,000円
株式会社フォルテ	非接触バイタルセンサーシステム	2,000,000円 (辞退)

ウ) 効果実証サポート

介護事業者の協力のもと、仙台市内の IT 事業者が開発したソリューションシステムの実証実験を実施した。

<実績>

企業名	補助事業名	協力企業（施設名）
アルプシステムインテグレーション株式会社	立ち上がり検知システムの実証検証	(株) エムズ (グループホーム愛和の郷)

エ) IT 導入定着支援

CareTech の一貫として、業務改善や人材不足解消等を目的に IT 導入の必要性を認識している介護事業者を対象に、課題意識の向上及び課題明確化を図るためのセミナーを実施した。

また、IT 関連事業者を対象に介護事業者への IT 導入・定着支援を委託することにより、介護現場の業務効率化及び当該サービス事業者の育成と活性化を図る目的で委託事業を実施した。

<セミナー開催実績>

セミナー	講師	開催日	参加者数
介護事業者向け IT 導入支援セミナー（オンライン開催）	合同会社かいご支援サービス 代表 次田 芳尚 氏 パネリスト：エスク립株式会社、株式会社エムズ、株式会社フルパワー	5/20	32名

<IT 導入・定着支援委託実績>

団体名	協力先（施設名）	委託料
エスク립株式会社	社会福祉法人東松島福祉会	300,000円
株式会社グッドツリー	社会福祉法人大石ヶ原会 社会福祉法人仙台ビーナス会	600,000円

④ 研究会開催及び展示会出展

地元企業や市民に対する当プロジェクトへの理解促進と、国内外への当プロジェクトの周知、開発製品・サービスの広報・販路開拓を図るため、プロジェクト概要やフィンランド型の福祉、開発製品・サービスなどに関する講演や展示を行った。

ア) Wellbeing 研究会・ビジネスセミナー

健康福祉分野の先進事例や今後の福祉の在り方、輸出入等の海外展開ノウハウを学ぶとともに、プロジェクト参画企業・団体の開拓を目的に開催。

<実施状況>

	テーマ	講師	開催日	参加者数
1	「シニア市場とスマート・エイジング・ビジネス」(オンライン開催)	村田アソシエイツ株式会社 代表取締役 村田 裕之 氏	8/26	当日視聴 53名
2	「フィンランドの高齢者ケアへの向き合い方～コロナ禍による変化と今後の方向性～」(オンライン開催)	フィンランド大使館 上席商務官 木村 正裕 氏	6/24	当日視聴 49名
3	シニアビジネス開発プログラム (一部オンライン開催)	村田アソシエイツ株式会社 代表取締役 村田 裕之 氏	10/15 12/10 2/18	のべ6社
4	「仙台×オウル Design North～北フィランドからのデザイン便り #01～」(オンライン開催)	Yozen Design (ヨウツェンデザイン) Tuuria (ツーリア) Pisa Design (ピサデザイン)	3/3	当日視聴 44名

イ) 全国規模展示会への出展

「国際福祉機器展 Web2021」に支援企業 12 社を取りまとめて出展。

公開期間：令和 3 年 10 月 11 日～12 月 10 日

<共同出展企業及び出展製品>

	企業名	製品
1	エクスツー合同会社	介護現場と家族の情報共有システム「スマイルサーブ」
2	株式会社クララケア・サポート	左右開閉式パッドホルダーパンツ「LaSiQu (ラシク)」
3	産電工業株式会社	スマートケアリンク・ライフアセスみいるもⅢ
4	株式会社 JEI	引戸用換気電気錠ケアロック (PS-2B)
5	株式会社スペースケア	らっぷあっぷプレミアム
6	株式会社仙台放送	高齢者施設向け いきいき脳体操テレビ&ゲーム配信版
7	匠ソリューションズ株式会社	非接触掌紋認証システム「HAND PASSPORT2」
8	株式会社旅ゆかば	あるかいん

	企業名	製品
9	テクノ・マインド株式会社	シフト管理サービス「咲く Saku」
10	株式会社トレック	送迎支援システム「うえるなび」
11	株式会社邦友	移乗パワーアシスト「立ち助」
12	ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社	非装着型対話支援システム comuoon mobile Lite

⑤ 事業創成国際館運営状況

<プロジェクトルーム入居企業等>

	団体・事業者名	入居目的
1	NPO日本ノルディックフィットネス協会 (H22. 4. 1～入居中)	「ノルディックウォーキングで健康寿命を伸ばそう」をテーマとした事業展開
2	株式会社エムズ (H29. 3. 10～入居中)	・グループホーム×認知症の方による畑作業(自然栽培)の相乗効果 ・高齢者施設におけるIT管理・ポイントシステムの導入
3	Green-Room株式会社 (H29. 7. 1～入居中)	・視覚障害の方のグループホームと就労継続支援A型施設の開設 ・訪問医療マッサージ・整骨院の事業展開
4	SDGsビジネス研究所 (R1. 7. 1～入居中)	SDGsの健康と福祉分野におけるビジネス創出のコンサルティング事業
5	株式会社ジェー・シー・アイ (R2. 11. 11～入居中)	高齢者介護の在宅化に伴う介護者負担軽減商品の開発
6	株式会社ゼンシン (R3. 5. 1～入居中)	障がい児の運動発達と社会性発達の関連に関する研究
7	株式会社CBE-A (R3. 10. 1～入居中)	福祉用具カタログ・リコメンドアプリの開発

<コ・デザインスペース有料展示企業等>

	団体・事業者名	展示内容
1	株式会社JEI	引戸用採風電気錠ケアロック15
2	ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社	非装着型コミュニケーション支援システム comuoon (コミュニケーション)
3	コアフューテック株式会社	離床見守りセンサー「e伝之介くん」

<視察等来館者実績：128名（うち海外から0名）>

(4) グローバル人材育成支援事業

(802, 119 円)

国際感覚を身につけたグローバルな人材の輩出・定着により、地場企業の底上げならびに仙台市の経済の活性化を図るため、海外留学を行う者を対象に海外留学にかかる費用について奨学金貸与を行った。また、メンターによる個別相談を行うことで、留学生のキャリア形成等のサポートを行った。

<選考実績>

応募者数	貸与決定者数	留学先
1名	1名	アメリカ

(5) 施設管理運営事業

(163, 664, 118 円)

中小企業や個人事業主に有用な施設として利用していただくことを目的として、仙台市中小企業活性化センターの適切かつ円滑な管理運営を実施するため、各種設備に関する修繕・保守点検定期的な清掃・保安警備、施設貸出に関する管理・報告・届出等を行った。

今年度においては、仙台市が実施する計画的な施設の修繕（多目的ホール倉庫及び楽屋等の空調設備の更新工事）が確実に工期内でできるよう協力を行うとともに、新型コロナウイルス感染症の発生に伴う仙台市の事業及び施設等の取り扱いに係るガイドラインに沿った安心安全な施設の管理運営に努めた。また、昨年度に引き続き、仙台市の青葉区役所及び教育局と連携した防火・防災体制を構築し、避難訓練を実施した。

ア) 支出の主な内訳

内 容	支出金額
共益費	48, 698, 605 円
光熱水費	22, 649, 174 円
多目的ホール設備操作等委託	20, 599, 920 円
清掃業務委託費	16, 008, 823 円
警備業務委託費	9, 429, 750 円
修繕費	3, 024, 450 円
その他の事業	43, 253, 396 円
合計	163, 664, 118 円

イ) 施設の利用状況

会場名	利用可能 日数	利用日数	R3 利用率 (%)	R2 利用率 (%)
多目的ホール	220	110	50.0	61.0
楽屋 (1)	220	44	20.0	31.7
楽屋 (2)	220	44	20.0	31.7
厨房	220	6	2.7	12.2
セミナールーム (1) A	240	190	79.2	78.8
セミナールーム (1) B	240	199	82.9	77.7
セミナールーム (2) A	227	195	85.9	78.8
セミナールーム (2) B	245	201	82.0	75.4
特別会議室	245	183	74.7	66.9
主催者・来賓控室	245	198	80.8	72.6

利用率＝利用日数÷利用可能日数

※令和3年6月、7月、8月、10月、11月、12月、令和4年1月、2月、3月の集計値

令和3年4月、5月及び9月は、新型コロナウイルス感染症の発生に伴う仙台市の事業及び施設等の取り扱いに係るガイドラインに従い、実質的に利用休止となったため集計から除く。

※多目的ホールについて

令和3年2月13日に発生した地震による設備損壊に伴い、令和3年4月1日から5月31日まで利用休止。

令和4年3月16日に発生した地震による設備損壊に伴い、令和4年3月17日から3月31日まで利用休止。